

日本の輸出管理厳格化
韓国政府の反発
貿易紛争



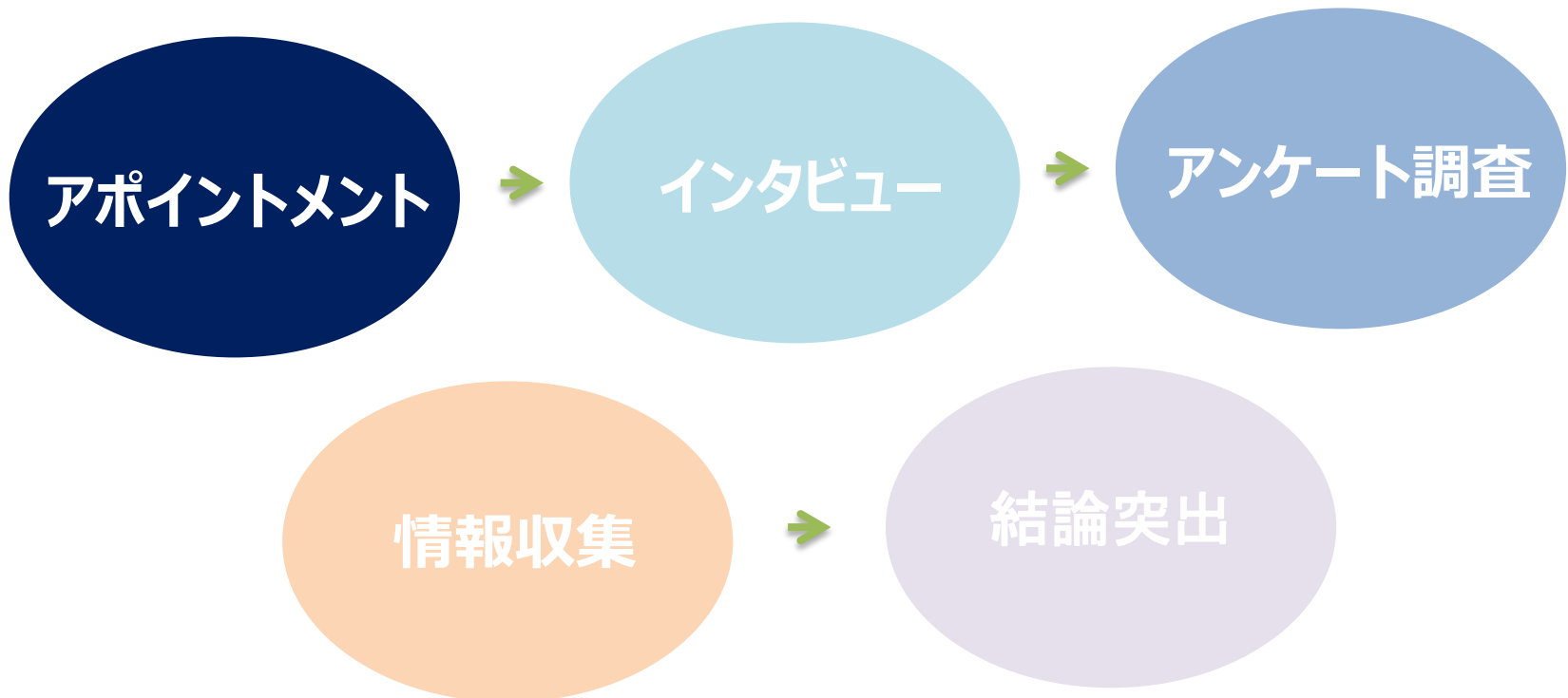
韓国産業・経済 リサーチ

調査：(株)韓国TDB信用情報
企画・作成：丁太珍

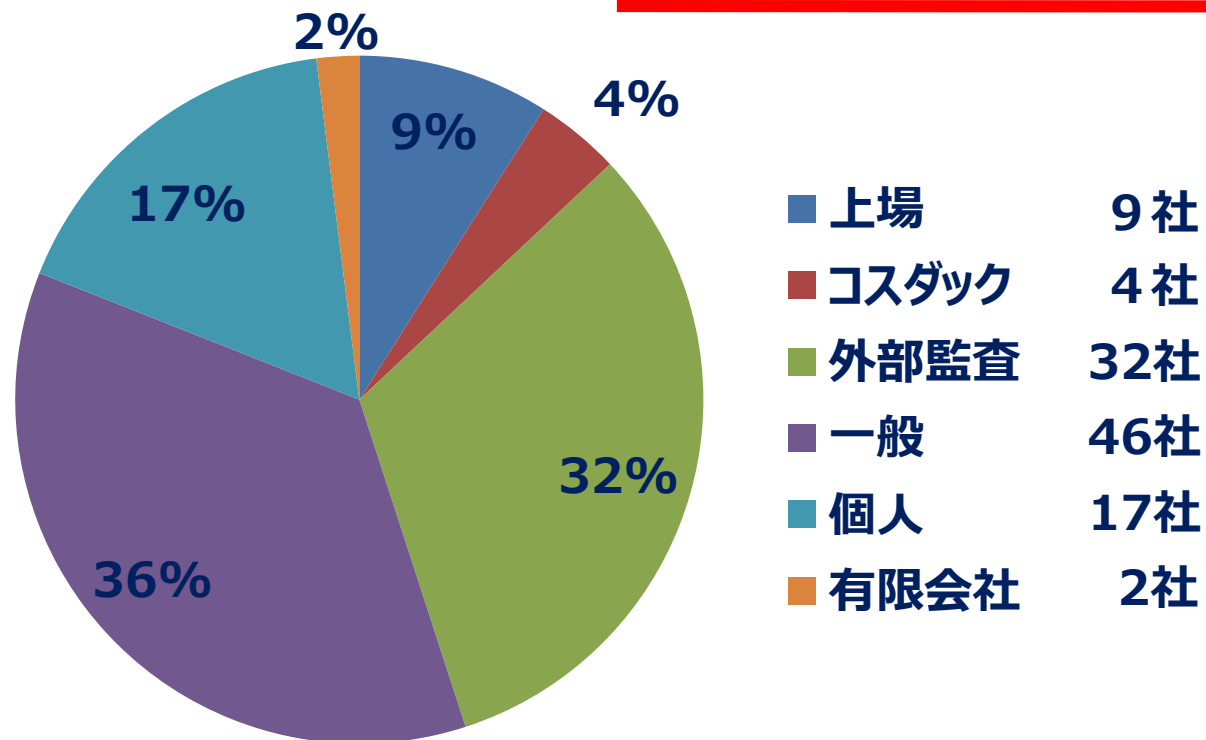
具体的な事業目的

現地訪問の長所を活かし、日本政府の輸出管理厳格化から国内企業の反応・市場認識・事業的变化などのを事前に察する。

プロセス



2019年8月5日～2019年10月28日 対象企業484社



製造	流通	その他
6社	2社	1社
3社	0社	1社
25社	5社	2社
27社	17社	2社
9社	6社	2社
2社	0社	0社

応答件数110件、応答率22.7%

業種別・貿易区分別

業種(%)		貿易区分(%)	
製造	72社 (65.5%)	輸入	14社 (12.7%)
流通	30社 (27.3%)	輸出	34社 (30.9%)
その他	8社 (7.2%)	輸・出入	62社 (56.4%)

その他について、海運企業2社・医学研究業1社・肉類加工業1社・エンジニアリングサービス業1社・ソフトウェア開発業1社・**化学物仲介業1社・卸売業1社**となっている。ただ、標本数が少ないため、アンケート資料としては使用しない。

項目

- ・序論

- ：日・韓の 이슈について
- ：韓国政府・企業の対応について

- ・本論

- ：データの解析及び比較

- ・結論

- ：考察
-

序論

日韓の 이슈について

2018年韓国最高裁判所の日本強占期(日帝強占期)強制徴役被害者に対する日本企業の賠償判決が主な原因となり、両国間の政治的問題をもよおすトリガーとなる。



度重なる対話を行ったものの両国間見解の差を確かめただけで、問題解決のための本題への接近が不可能な状態に陥る。



結果、2019年7月日本大阪で開かれたG20後、日本政府は戦略物資への輸出規制強化を発表する。(エッチングガス、北朝鮮へ不法搬出疑い)



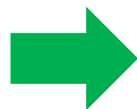
規制品目は半導体製造で核心原材料となるフッ化ポリイミド・レジスト・エッチングガスで、日本政府は同年8月韓国をホワイトリストから除外する(輸出管理厳格化)。



同年9月韓国政府も日本をホワイトリストから除外したほか、軍事情報包括保護協定であるジーソミア破棄を発表する。(2019年11月22日午後6時ジーソミア延長)

企業

輸入代替国
サーチング



日本企業との
共存政策

政府

グローバル
アピール



日本政府との
トラブル要素

素・部・装
支援事業



金銭的
時間的
問題

■ ■
短期的
効果的
高効率

■ ■
孤立
長期化
非効率

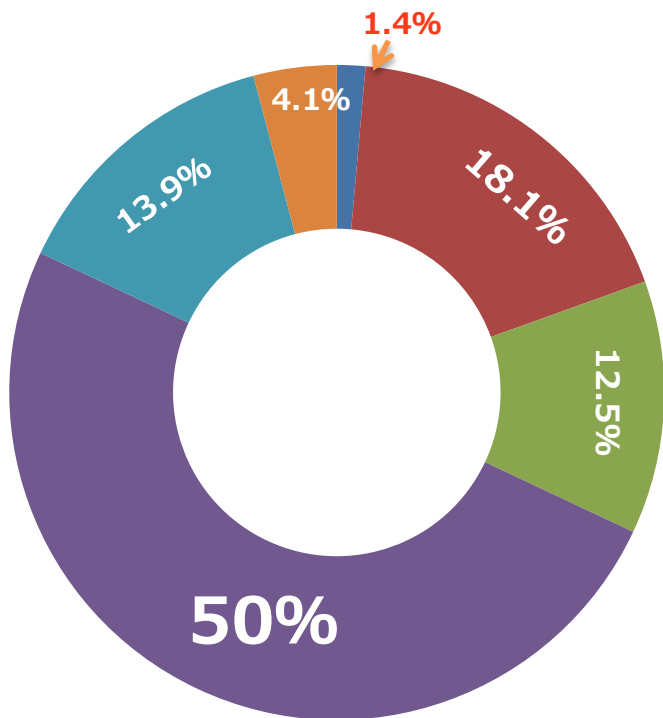
本論

データの解析及び比較

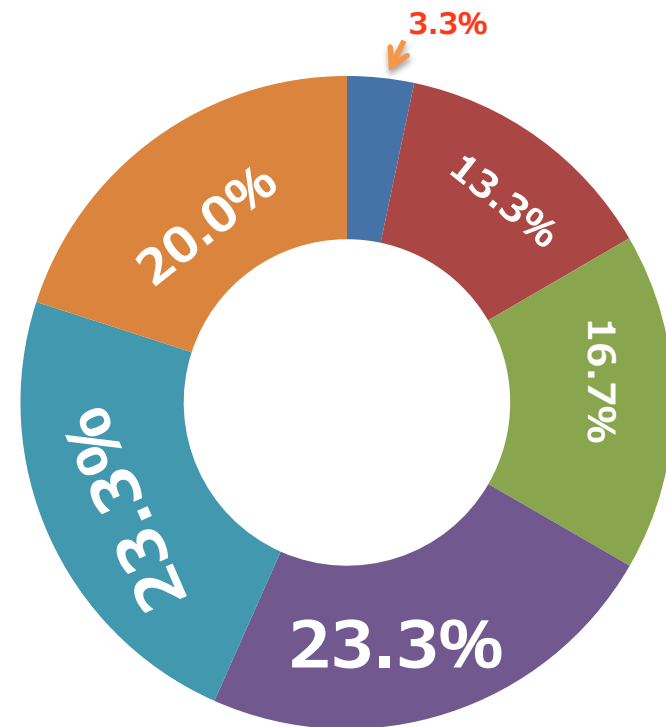
アンケート内容

1、2019年日本政府の輸出管理厳格化が御社の事業に直・間接的な影響を及ぼすと思われますか？

製造企業

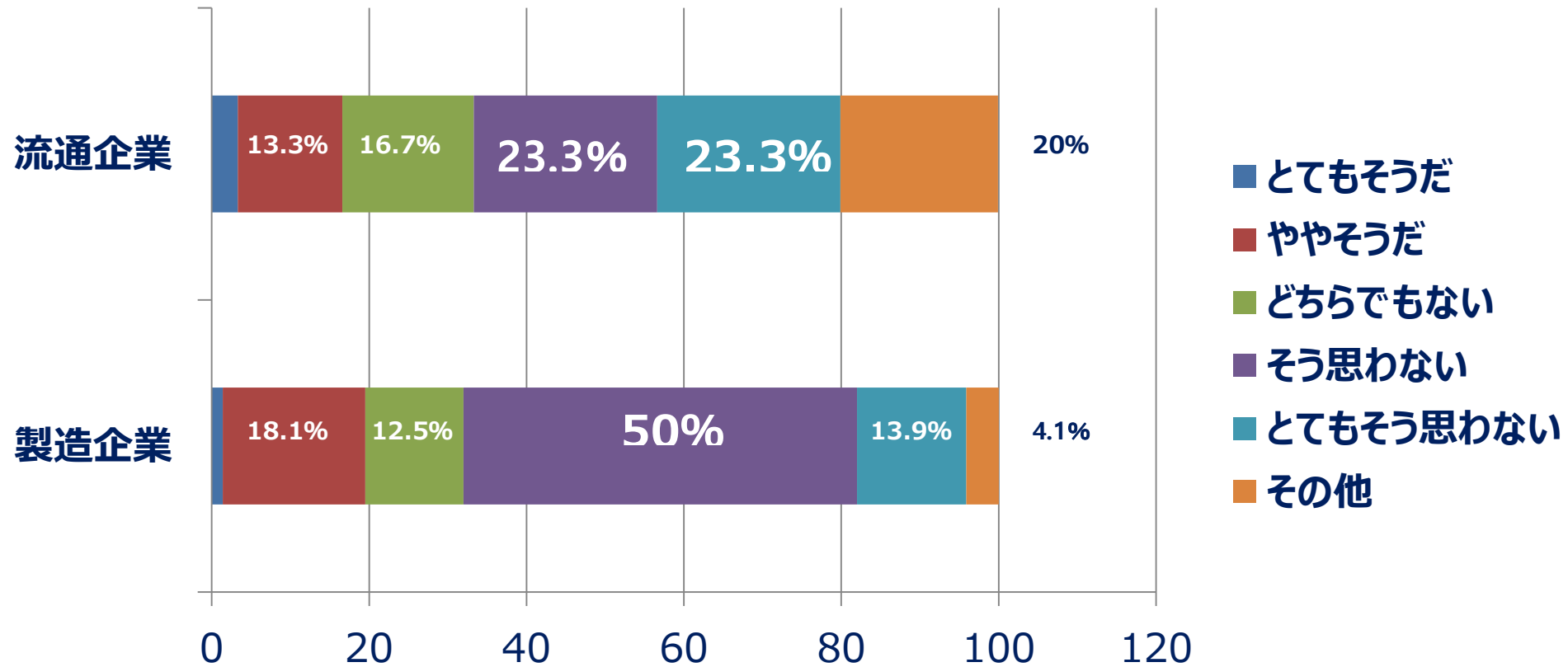


流通企業



- とてもそうだ
- ややそうだ
- どちらでもない
- そう思わない
- とてもそう思わない
- その他

企業別比較

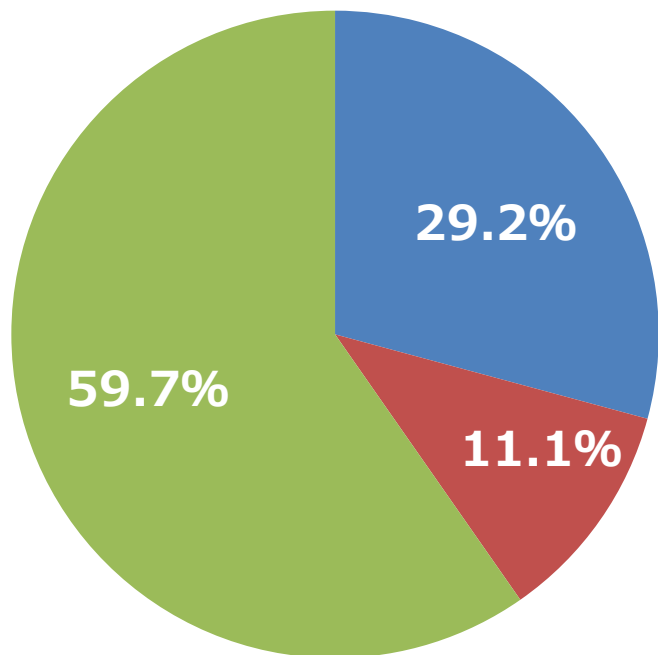


・その他の場合、アンケート調査日基準事業展開に以上はないというコメントが圧倒的。

肯定・否定評価

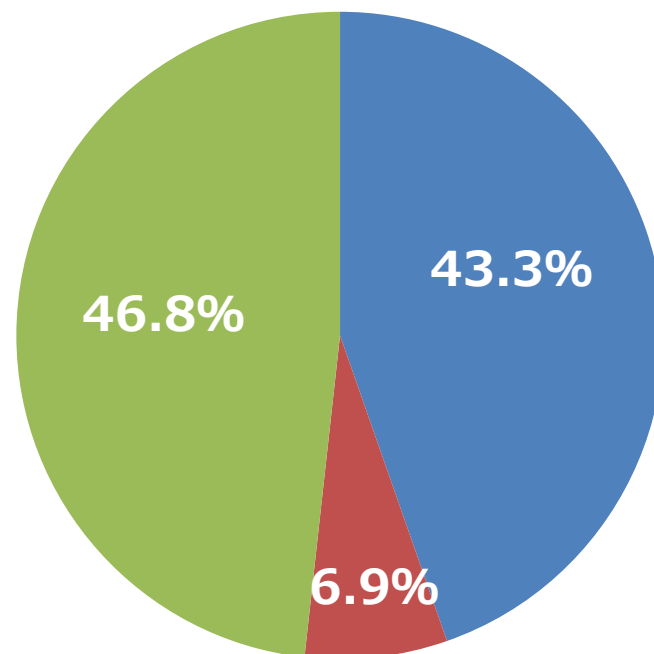
2、御社にとって日本の輸出管理厳格化はネガティブですか？ポジティブですか？

製造企業



■ ネガティブ
■ ポジティブ
■ その他

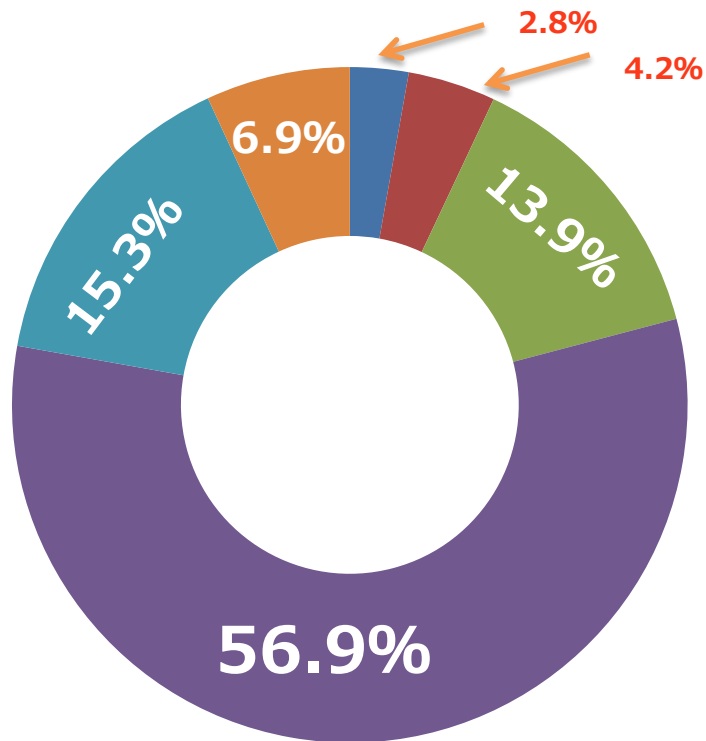
流通企業



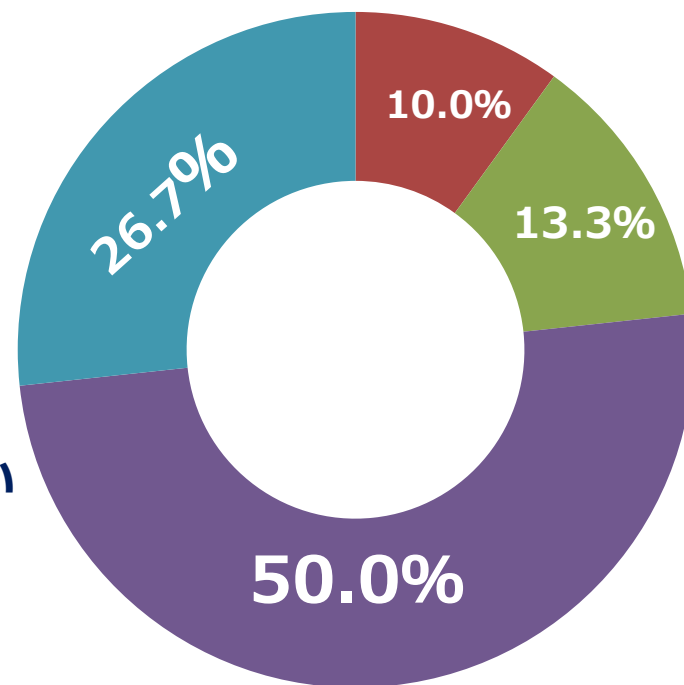
- ・日本市場が売上高を占める比重が低いためどちらでもない。
- ・市場流動性によって予測不可。
- ・期間によって異なる(長期的ネガティブ・短期的ポジティブ)。
- その他の応えの場合、どちらにも属しないである。

3、日本の輸出管理厳格化が営業に直・間接的な打撃を与えていますか？

製造企業

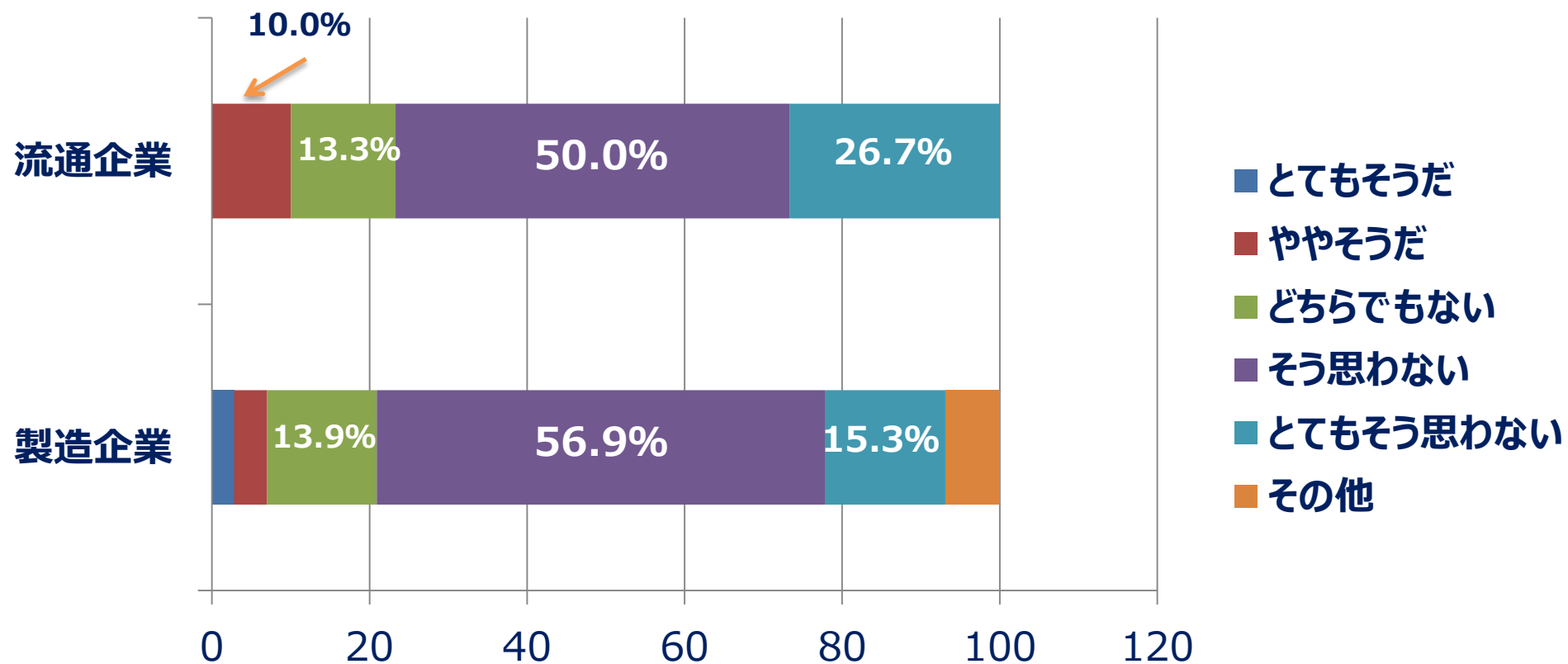


流通企業



- とてもそうだ
- ややそうだ
- どちらでもない
- そう思わない
- とてもそう思わない
- その他

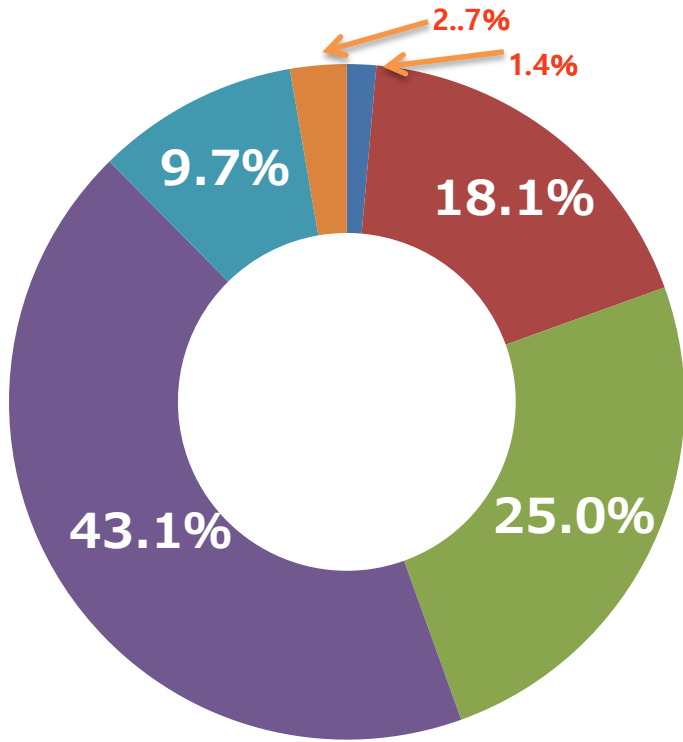
企業別比較



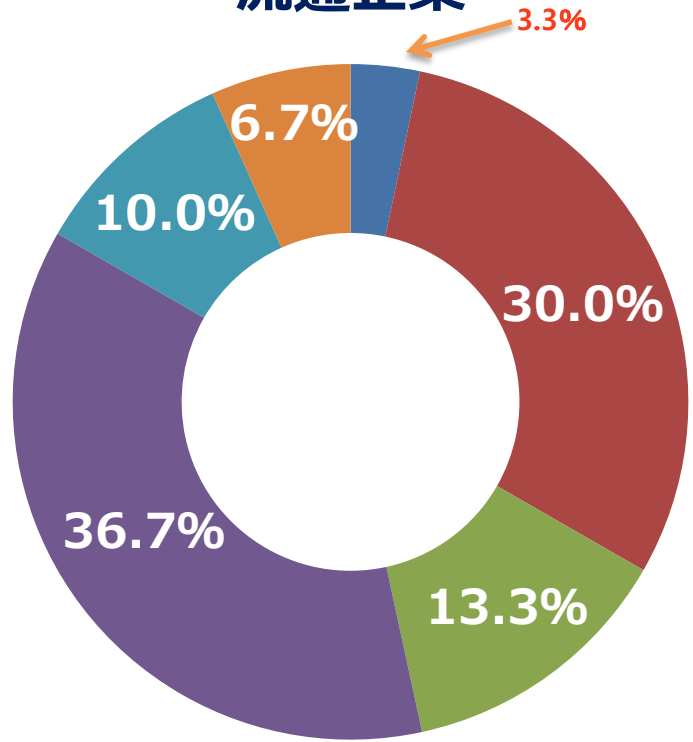
・日本政府の「輸出管理厳格化」による事業的影響はアンケート調査基準日「ない」と思っている企業が過半数を超えている。

4、最近、日本市場への信頼度に変化はありますか？

製造企業

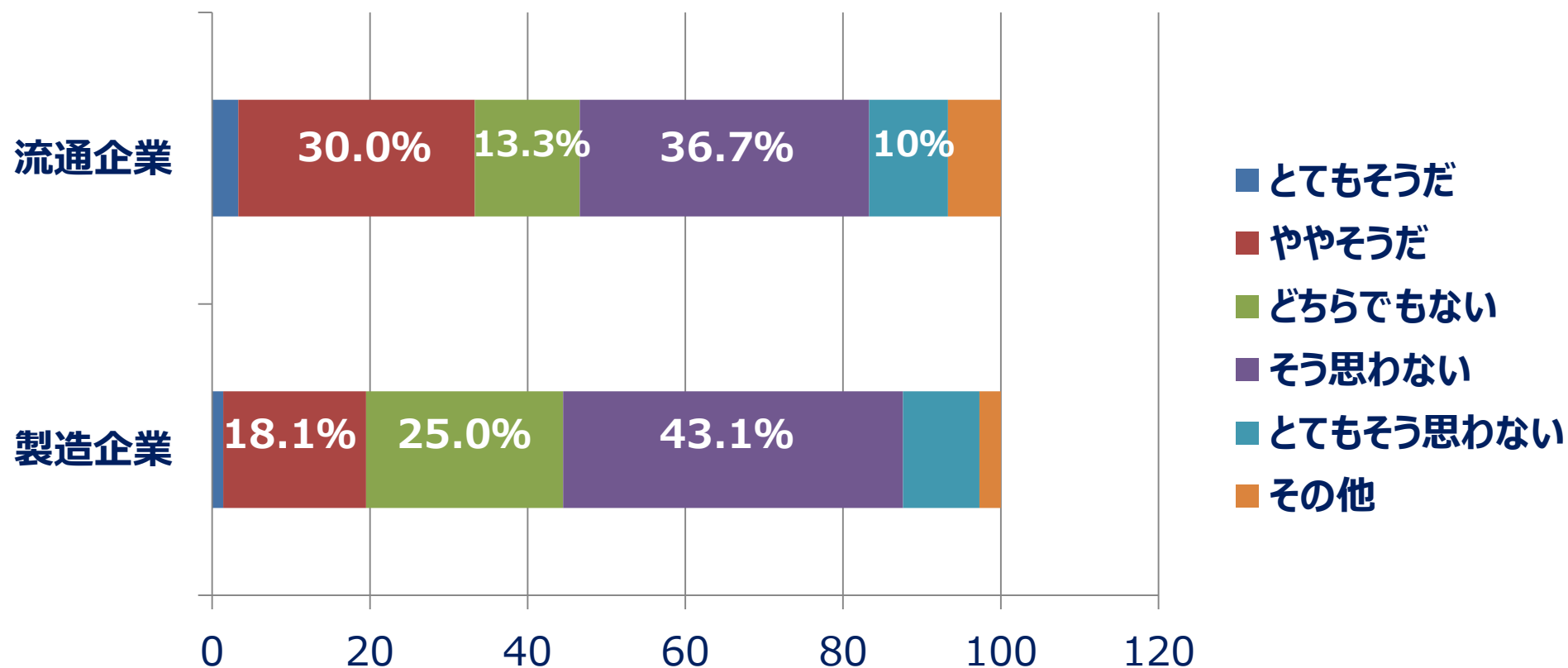


流通企業



- とてもそうだ
- ややそうだ
- どちらでもない
- そう思わない
- とてもそう思わない
- その他

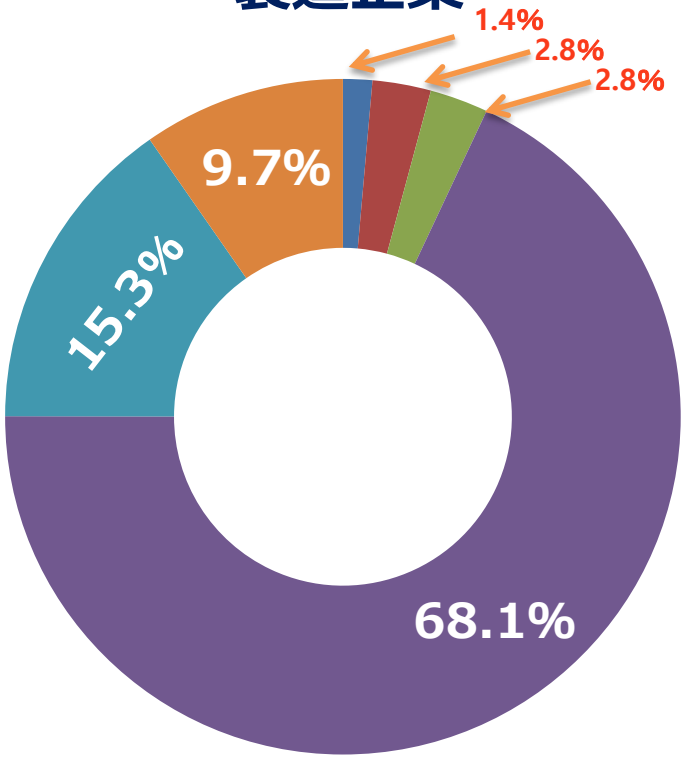
企業別比較



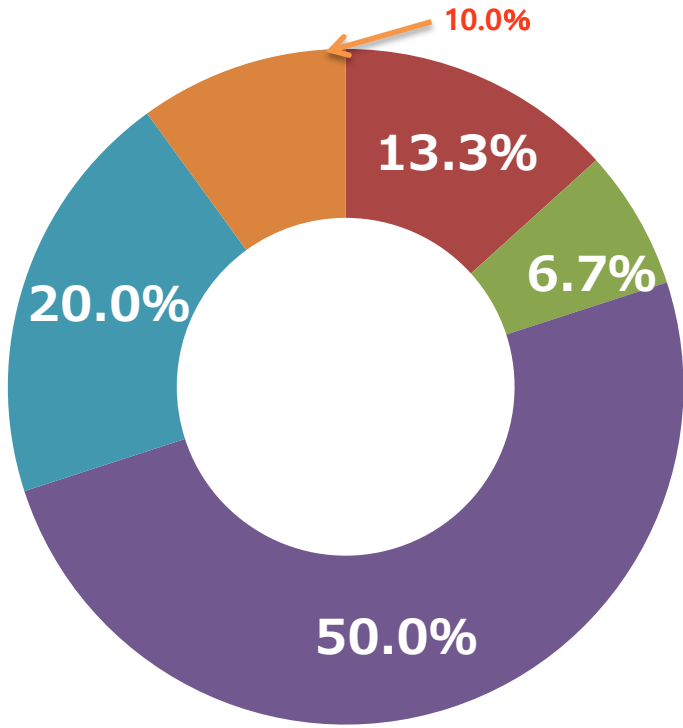
・流通企業の場合、輸出管理厳格化による「不買運動」で営業に苦戦を強いられているほか、取引先からの受注減少などによって一定のリスクを感じている様子。

5、輸出管理厳格化による輸入比重変動がありますか？(あるとしたら%・在庫量(カ月分)で記載)

製造企業

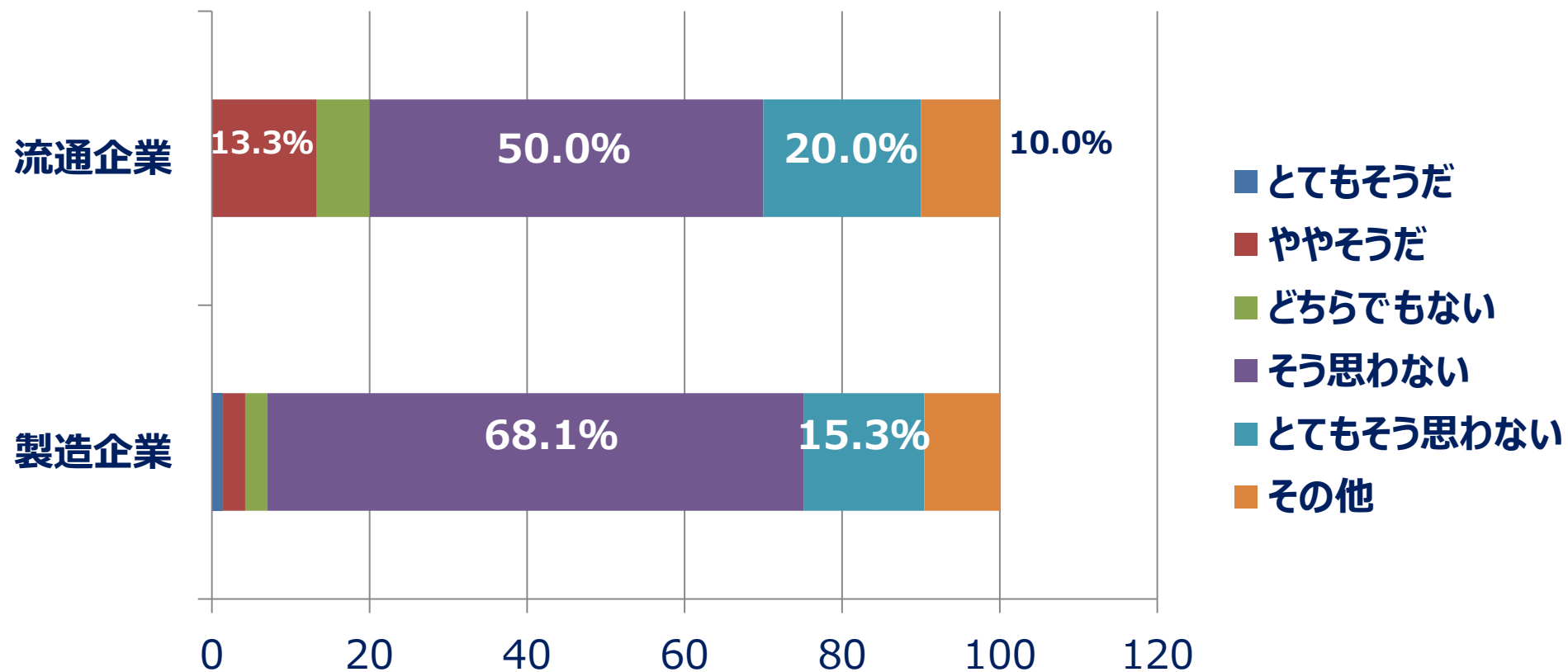


流通企業



- とてもそうだ
- ややそうだ
- どちらでもない
- そう思わない
- とてもそう思わない
- その他

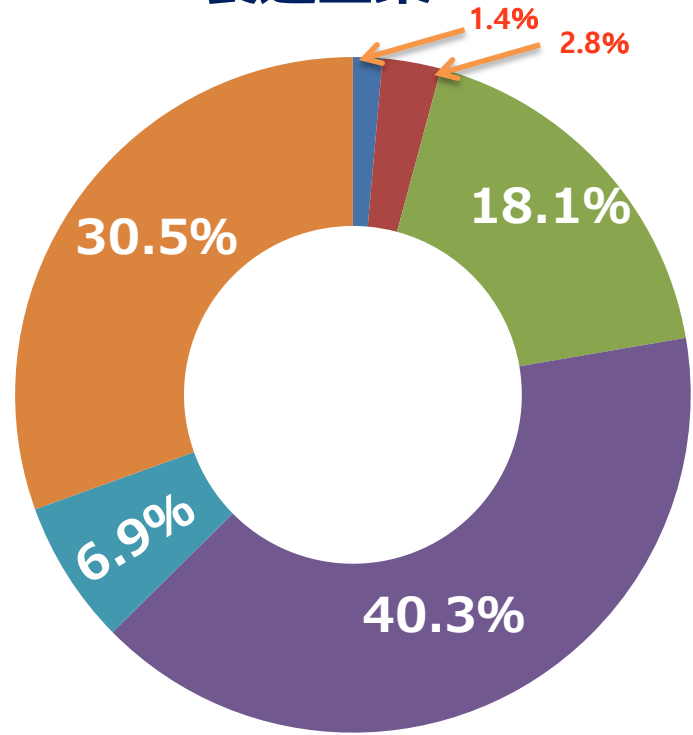
企業別比較



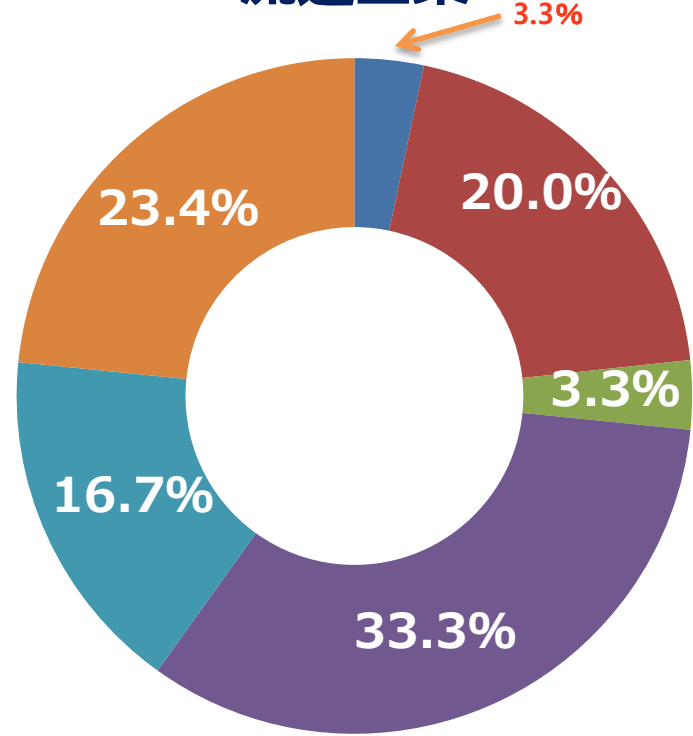
- ・日本企業から在庫輸入要請があったが、具体的な数値については判明しない。
- ・日本製品の輸入縮小中、代替国サーチング。
- ・大きな影響なし。

6、5の場合日本製品を代替できる製品がありますか？(あるとしたら国産有無・国家名で記載)

製造企業

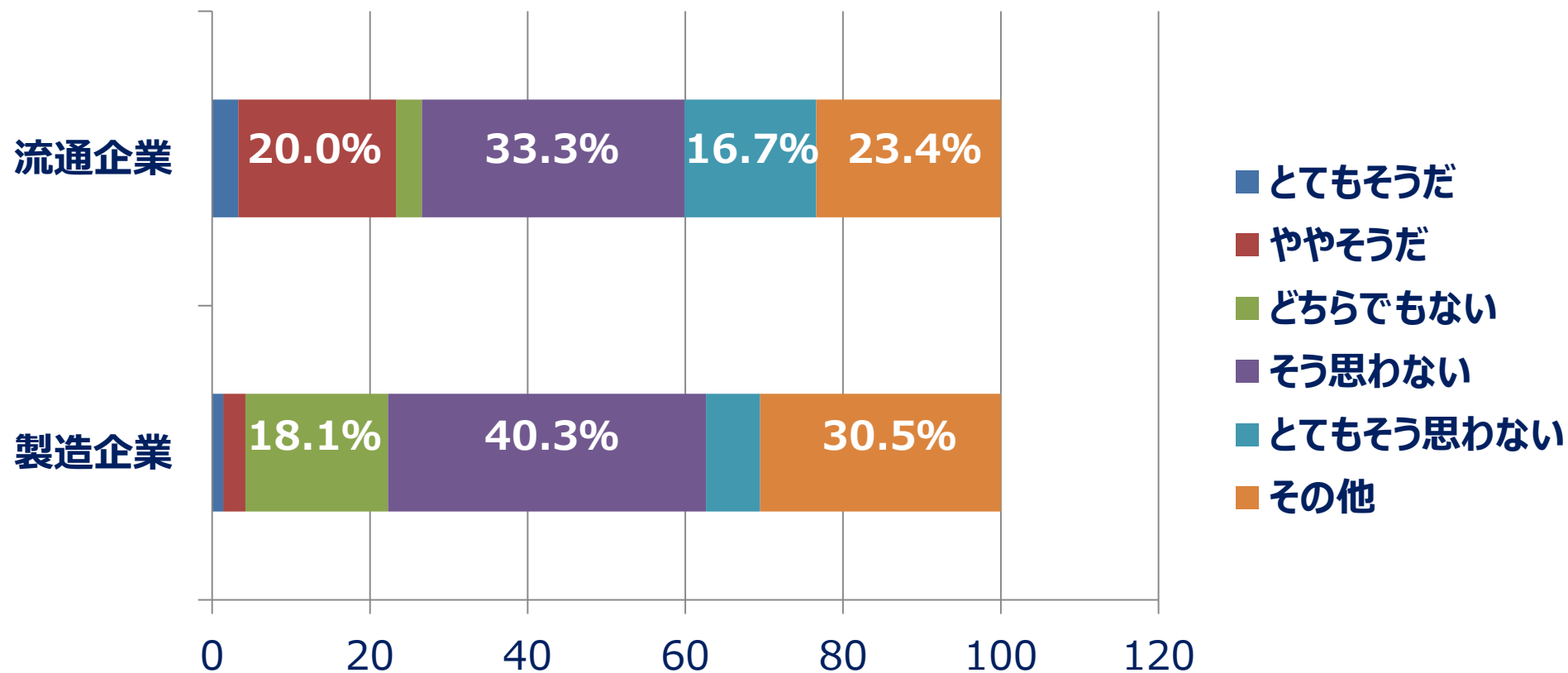


流通企業



- とてもそうだ
- ややそうだ
- どちらでもない
- そう思わない
- とてもそう思わない
- その他

企業別比較

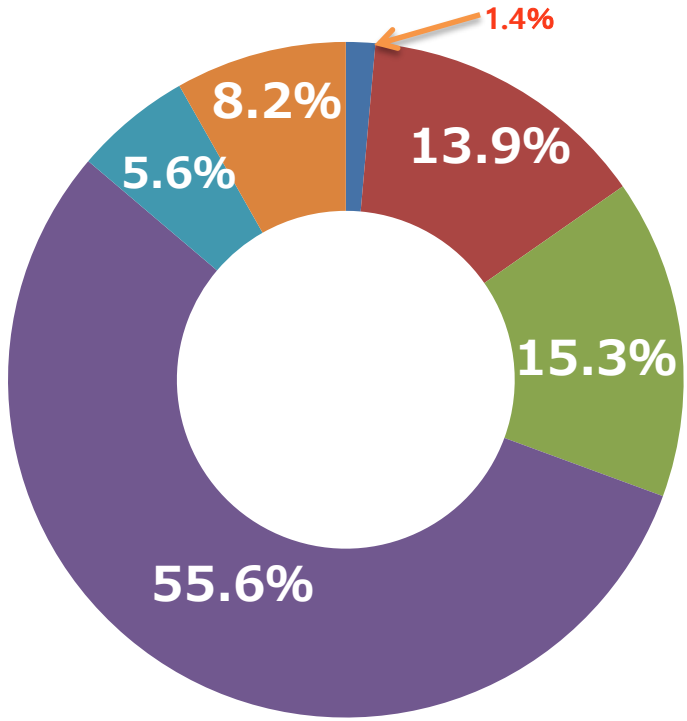


■ その他代替国応答

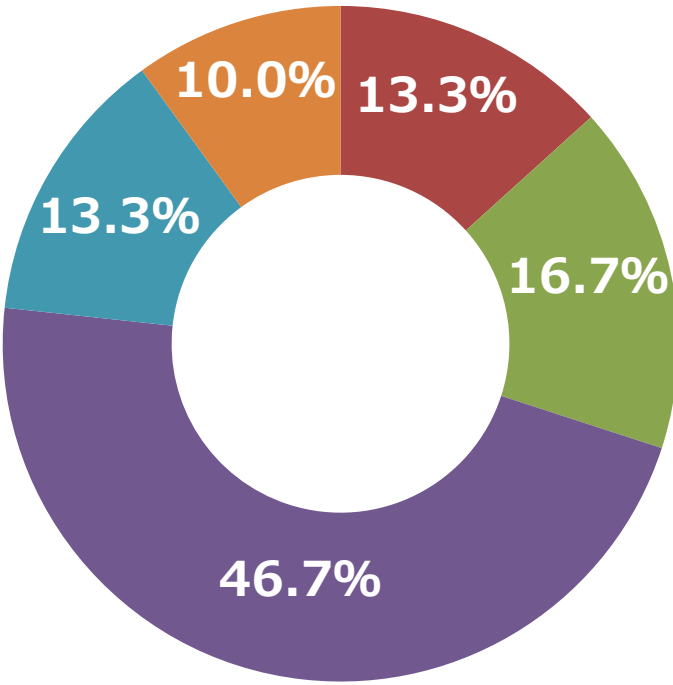
外国：アメリカ5件・ドイツ4件・中国4件・ヨーロッパ2件・イギリス2件・スウェーデン1件
国内企業：5件

7、日本の輸出管理厳格化に対する具体的な対処プランを準備、または行っていますか？

製造企業

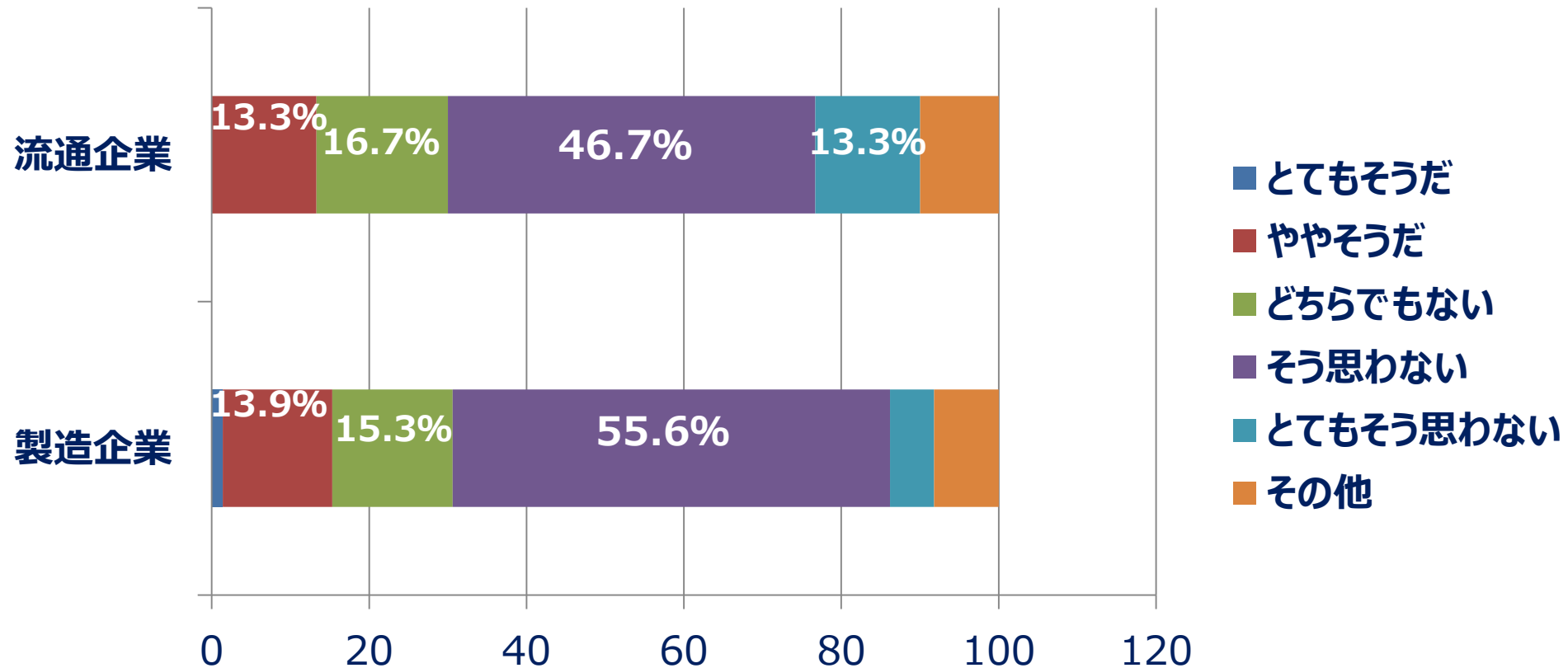


流通企業



- とてもそうだ
- ややそうだ
- どちらでもない
- そう思わない
- とてもそう思わない
- その他

企業別比較

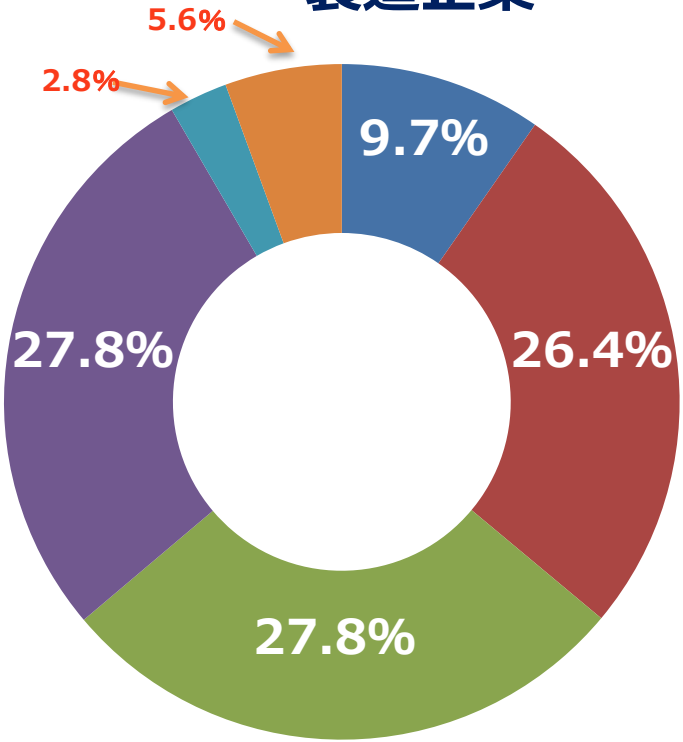


その他応答について

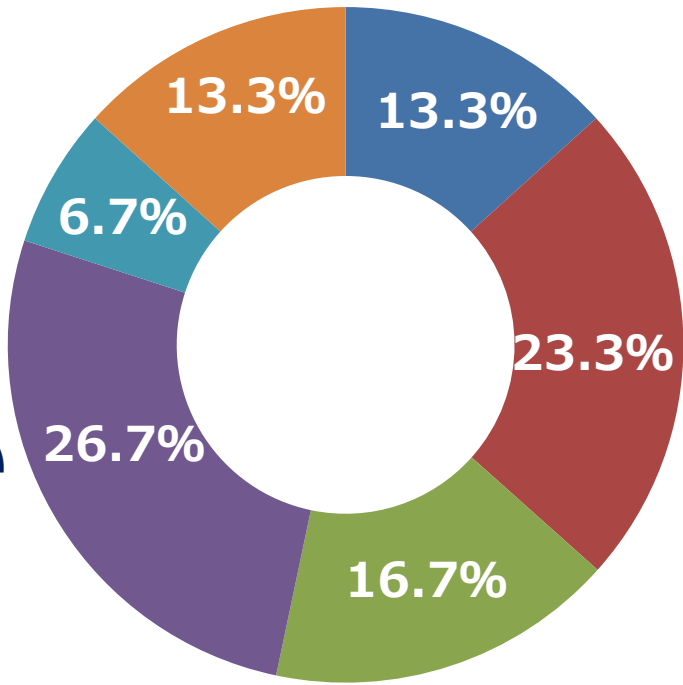
- ・ベトナム法人を活用。
- ・現在(2019年8月基準)日本企業と調律中。

8、今後日韓政治的関係が改善された場合、日本製品の輸入、または市場攻略の意思がありますか？

製造企業

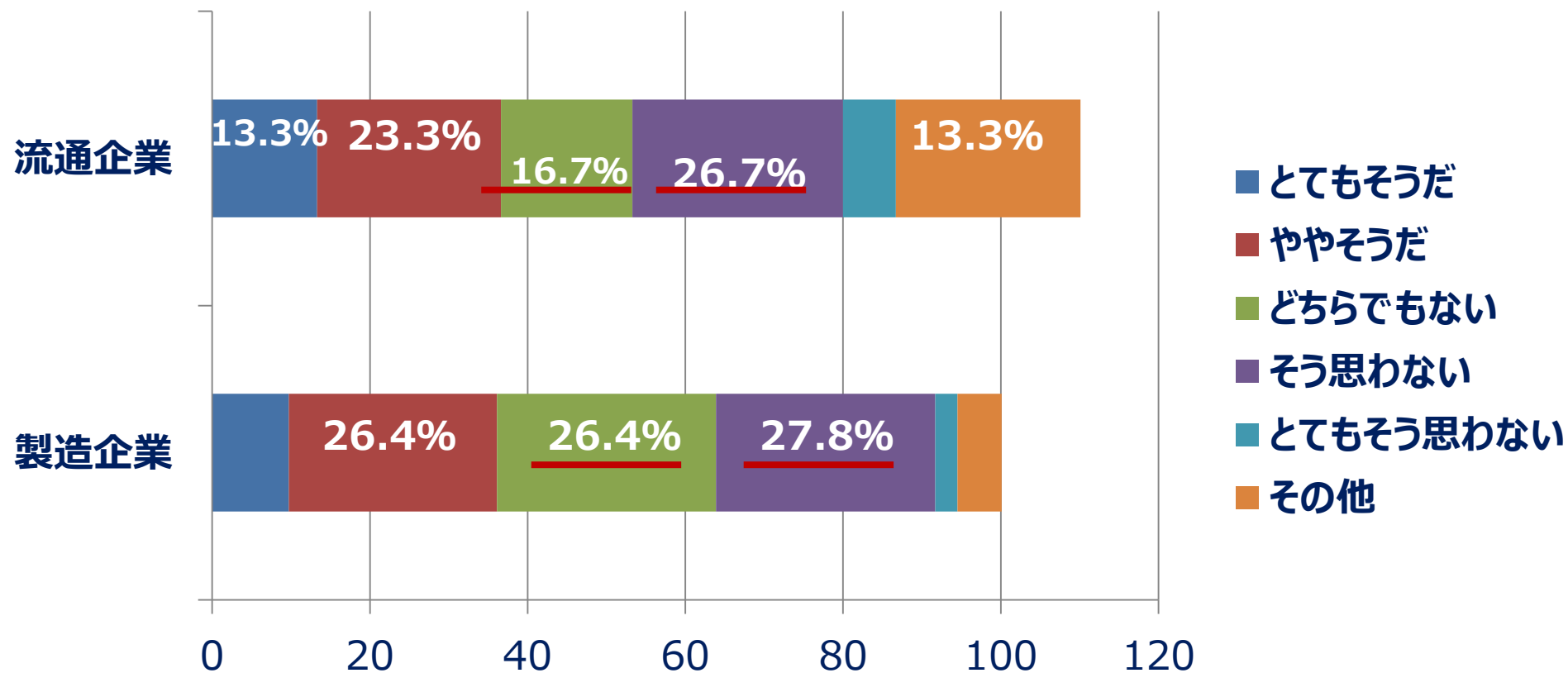


流通企業



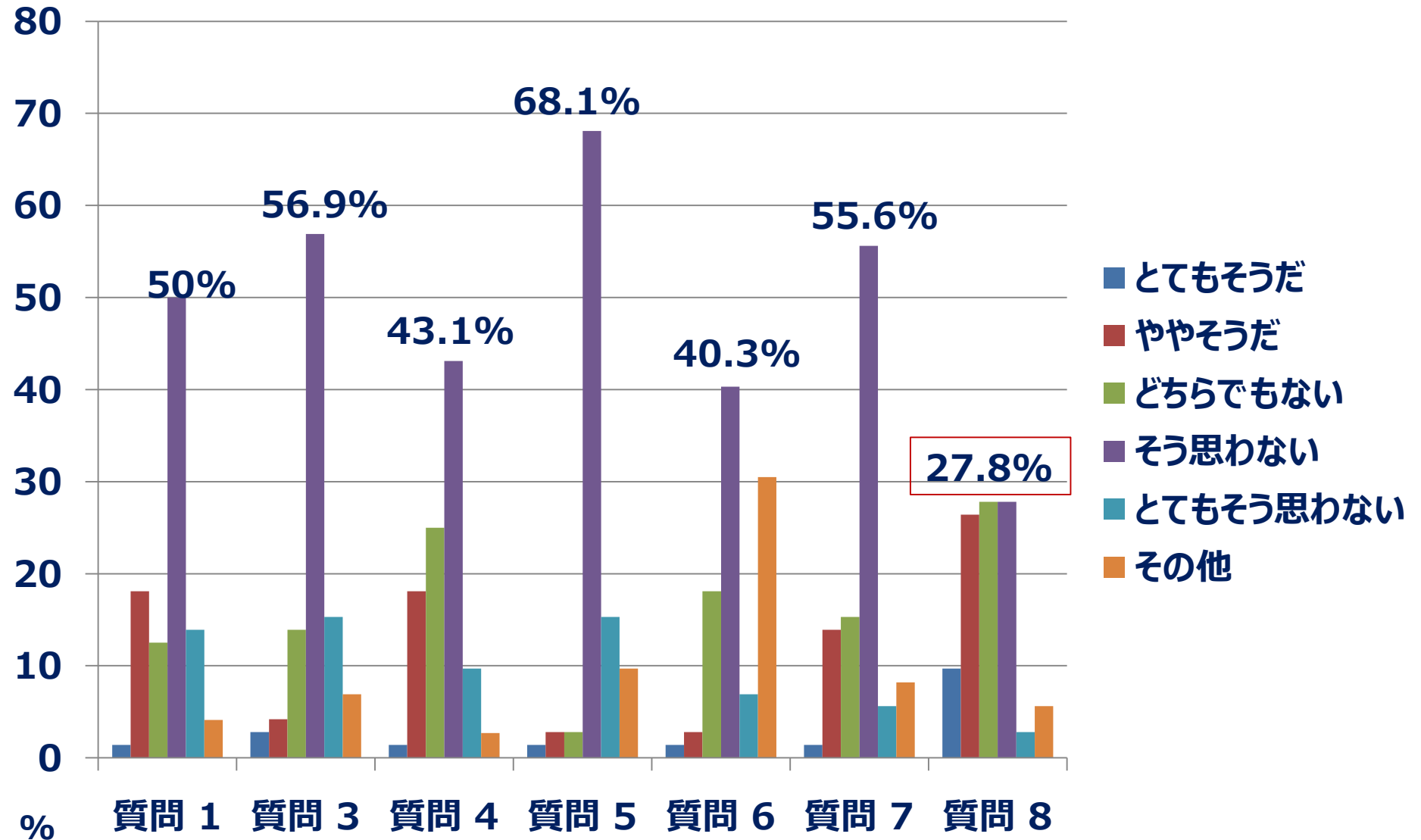
- とてもそうだ
- ややそうだ
- どちらでもない
- そう思わない
- とてもそう思わない
- その他

企業別比較

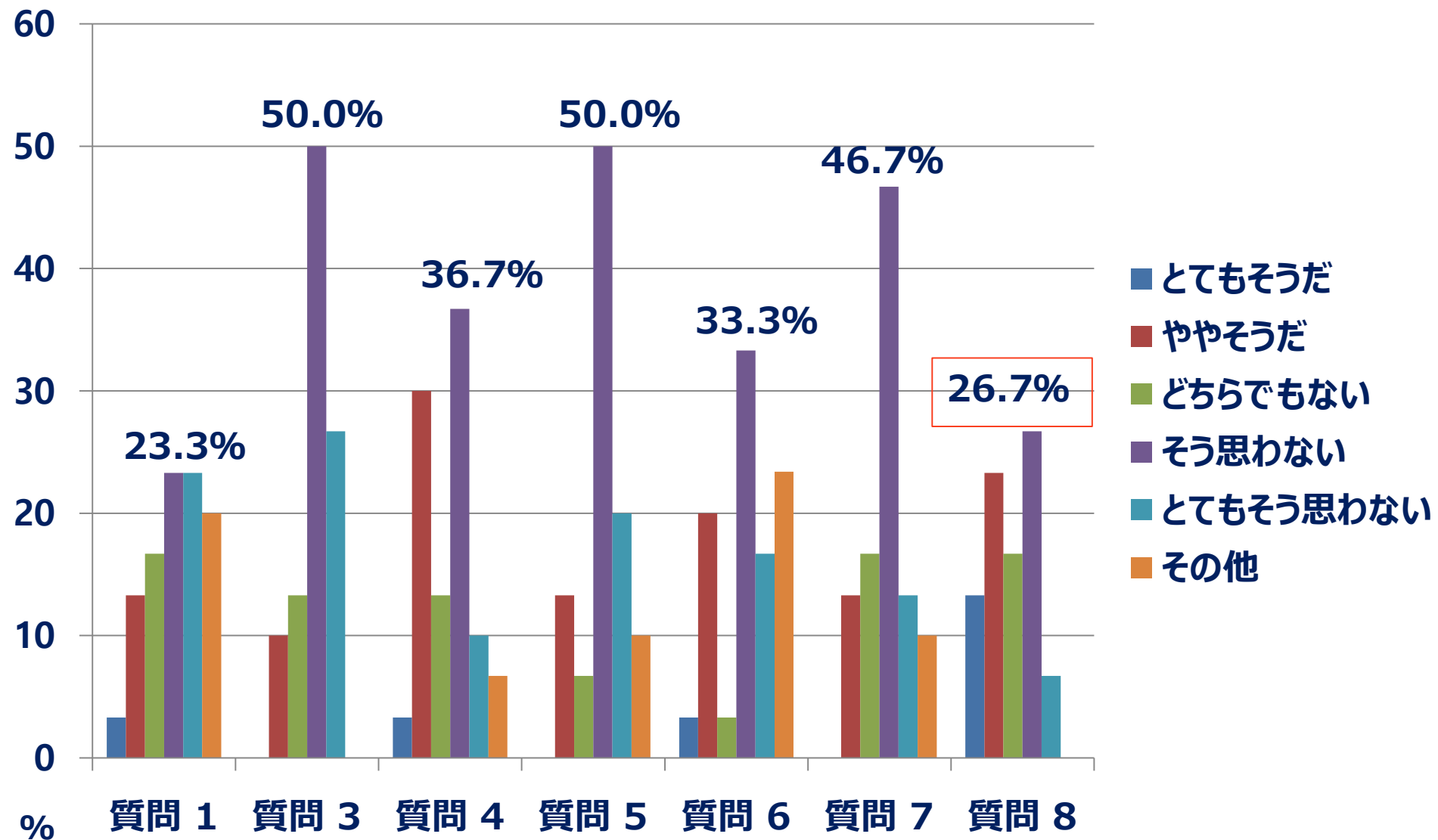


・アンケート調査結果から鑑みれば、日本の輸出管理厳格化による莫大な被害は生じていないものの、「不買運動」及び「政治的リスク」などのトラブルがトリガーとなり、日本市場への進出を躊躇させている模様。

製造企業



流通企業



結論

- ・企業別応答者の性格及び政治性向によって応答信頼度が若干異なる場合がある。
- ・質問に対する応答群の答えはほぼ等しいものの、産業群別やや異なる質問ケースがある(例え、流通企業の場合質問2番、8番が顕著に異なる)。
- ・輸出管理厳格化は「戦略物資」のみを対象としているため日本企業との取引に大きな影響はないという答えが大半を占めたが、内需中心の流通企業の場合国内市場現況(不買運動など)による一時的な業況悪化を恐れている模様。
- ・製造企業の場合、主に中間財製造を主たる事業としているため、「不買運動」による影響はなかったようだが(文具製造企業を除く)、流通企業の場合取引先からの要請などもあり、ある程度の形で被害を受けている様子。
- ・日本市場攻略について否定的な企業の場合、政治的問題による流動的な事業リスクのほかにも、マージン率の問題を抱えている。

諸刃の剣

- ・輸出管理厳格化が発表後の受注は前期比20.7%減少した484件(2018年8月5日～10月28日610件)であった。